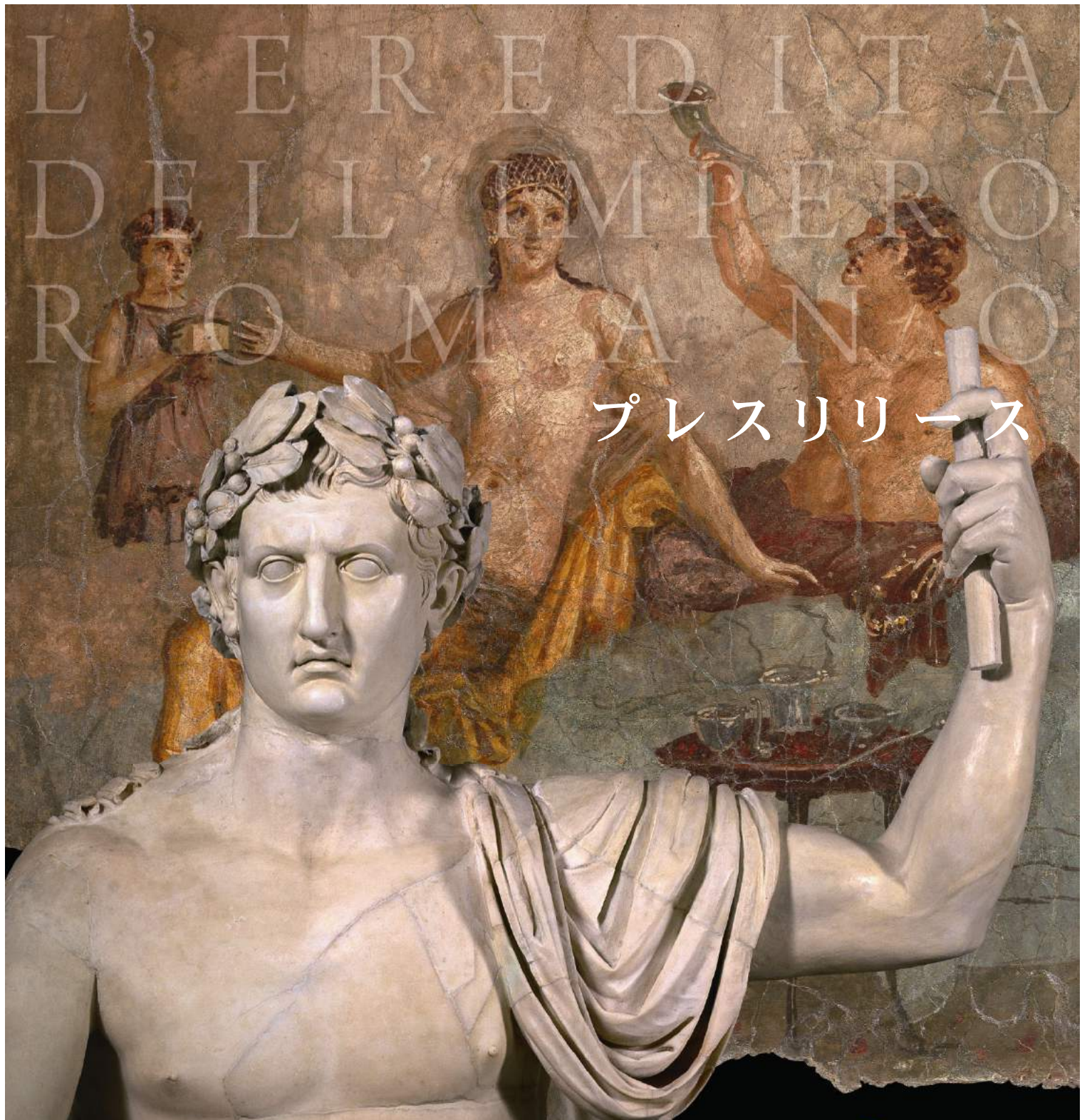


L'EREDITÀ  
DELL'IMPERO  
ROMANO

プレスリリース



# 古代ローマ帝国の遺産

栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ

2010年4月10日(土)―6月13日(日) 会期中無休

青森  
県立  
美術館

開館時間=4月10日-5月31日 9:30-17:00(入館は16:30まで) / 6月1日-6月13日 9:00-18:00(入館は17:30まで)

©主催=古代ローマ帝国の遺産展実行委員会(青森県立美術館、青森放送、東奥日報社) ©後援=外務省、文化庁、イタリア大使館、青森県教育委員会、岩手県教育委員会、秋田県教育委員会、青森県市長会、青森県町村会、NHK青森放送局、エフエム青森、青森ケーブルテレビ ©特別協賛=住友金属鉱山 ©協賛=日本写真印刷 ©協力はアリアリア-イタリア航空、日本貨物航空 ©学術協力は東京大学ソシマ・ヴェスヴィアアーナ発掘調査団 ©映像協力は凸版印刷 ©展示協力はテクニカル、今木地製作所

◎青森県立美術館(部分) ヘルクッネウム出土 / フレスコ / 縦65cm 横66cm / 1世紀後半  
◎手冢屋像(皇帝座像(アクrostoss)) (部分) ヘルクラネウム出土 / 白大理石 / 高さ215cm / 1世紀中頃 オボリ国立考古学博物館 ©Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte

ROMORI MUSEUM OF ART

## 展覧会概要

「史上最強の国家」と言われる古代ローマ帝国。

この展覧会は、初代皇帝アウグストゥスの時代を中心に、帝国の誕生から繁栄の極みまでを、壁画・彫刻・工芸など壮麗な作品によってふり返る、かつてない規模と充実した内容のローマ帝国展です。

東京会場（国立西洋美術館 / 2009.9.19 - 12.13）では約20万人のお客様がご覧になりました。

現在は、愛知県美術館（2010.1.6 - 3.22）で開催中であり、毎日多数のお客様にご来場いただいております。

東北では唯一、青森会場（青森県立美術館）のみの開催となります。

※本展は青森会場のあと、北海道立近代美術館（札幌 / 2010.7.3-8.22）へ巡回いたします。



東京会場 (国立西洋美術館) での展示風景

## 展覧会データ

展覧会名称：古代ローマ帝国の遺産 ―栄光の都ローマと悲劇の街ポンペイ

会期：2010年4月10日(土)-6月13日(日) ※会期中無休(開催日数：65日間)

会場：青森県立美術館企画展示室

主催：古代ローマ帝国の遺産展実行委員会(青森県立美術館、青森放送、東奥日報社)

後援：外務省、文化庁、イタリア大使館、青森県教育委員会、岩手県教育委員会、秋田県教育委員会、  
青森県市長会、青森県町村会、NHK青森放送局、エフエム青森、青森ケーブルテレビ

特別協賛：住友金属鉱山

協賛：日本写真印刷

協力：アリタリア-イタリア航空、日本貨物航空

学術協力：東京大学ソンマ・ヴェスヴィアーナ発掘調査団

映像協力：凸版印刷

展示協力：テクニカル、今木地製作所

料金：一般 ローマ展 1,200円(1,000円) / 常設セット 1,500円(1,200円)

高大生 ローマ展 700円(600円) / 常設セット 900円(800円)

小中生 ローマ展 300円(200円) / 常設セット 350円(250円)

※( )内は前売・20名以上の団体料金

※心身に障がいがある方と付添者1名は無料

※小・中・特別支援学校の児童生徒及び引率者が、学校教育活動として観覧する場合は、  
常設展に準じて無料

前売り：2010年1月30日(土)より4月9日(金)まで県内プレイガイド等で販売

※前売り券取扱所

チケットぴあ(サークルKサンクス、ファミリーマート等[Pコード764-002、764-003])、  
ローソンチケット(Lコード25498)、サンロード青森、イトーヨーカドー青森店・弘前店、  
さくら野百貨店青森店・弘前店・八戸店、三春屋、中三青森本店・弘前店、  
成田本店しんまち店Pax、紀伊國屋書店弘前店、県庁生協・青森県民生協、弘大生協、  
青森市勤労者互助会、青森市文化会館、青森県立美術館ミュージアムショップ

## 展示構成・みどころ

### 展示構成

- 全出品点数 111点
- 3章構成

### 一古代ローマ帝国とは？

古代ローマ帝国は、アウグストゥスが実権を握った紀元前27年から約300年にわたり繁栄を誇った帝国です。支配領域は、イタリア半島を中心とする地中海沿岸地帯全域にわたり、98年に帝位についたトラヤヌス帝の時代には、ほぼヨーロッパ全土にまで拡張しました。

人類史上、比類ない長さや広さを誇った古代ローマ帝国の栄光は、強大な軍事力とともに、近代都市をも凌ぐほどに高度に整備された生活基盤や、劇場や公共浴場等を楽しむことのできる快適な都市生活といった巧みな平和政策にもよっていました。

1世紀末に始まる五賢帝の時代は、ある歴史家によって「人類史上最も幸福な時代」と評されています。

この展覧会は、紀元前27年から後14年まで続いた初代皇帝アウグストゥスの時代を中心としながら、紀元前3世紀から紀元後3世紀までの作品で構成されています。

#### ◆ 第1章 「帝国の誕生」 (作品数 7点)

ローマ帝国を築き継承していった偉人たちの肖像彫刻を通して、帝国創建前後の大きな変革の時代を概観します。

#### ◆ 第2章 「アウグストゥスの帝国とその機構」 (作品数 30点)

強大な実権を握った初代皇帝アウグストゥスは、ローマ建国の輝かしい歴史を顕彰するモニュメントを次々と造り出し、市民の心に、都ローマに生きることの誇りと希望を芽生えさせます。本章では、ローマの歴史や宗教にまつわるさまざまな作品から、帝国全土に平和をもたらしたアウグストゥスの統治の仕組みを探ります。

#### ◆ 第3章 「帝国の富」 (作品数 74点)

「人類がもっとも幸福だった時代」とも言われる古代ローマにおいて、人々はどのような暮らしを営んでいたのでしょうか。ローマ人のリゾート地として栄えたナポリ近郊の町、ポンペイ。紀元後79年のヴェスヴィオ山の噴火によって火山灰に埋もれたこのポンペイの有名な遺跡からは、平和を謳歌し、快楽を享受する人々の様子がいきいきと浮かび上がります。華やかな壁画や宝飾品、堅固な社会基盤を髣髴とさせる水道、暖房設備といった展示品の数々は、私たちに巨大な帝国の富とそこに生きた人々の暮らしの驚くべき豊かさを伝えてくれます。

## みどころ

### 1 高さ2メートル、重さ3トン大理石のアウグストゥス《皇帝坐像》

ナポリ国立考古学博物館から借用した本展の主演、アウグストゥス帝の肖像彫刻と考えられている大理石の《皇帝坐像》です。高さ2.15m、重さは約3トンにのぼります。長い内乱で荒廃したローマの町を、さまざまな造営事業によって都にふさわしい壮麗な姿に変貌させたアウグストゥス。「煉瓦の街であった首都ローマを受けついで、大理石の都を残した」と自負したと語られています。帝国を統治する者としての威厳を伝える勇壮な彫刻です。



《皇帝坐像(アウグストゥス)》  
ヘルクラネウム(現エルコラーノ)、通称「パシリカ」の  
矩形のエクセドラ出土  
白大理石/高さ215cm / 後1世紀中頃  
ナポリ国立考古学博物館  
(c)Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte

### 2 世界遺産・ポンペイの遺跡から

#### 「黄金の腕輪の家」/ヴァーチャルリアリティ映像作品の制作過程

監修：独立行政法人国立西洋美術館長 青柳正規

画像データ提供：東京大学象形文化研究拠点(UT-PICTURE)

製作・著作：東京新聞・凸版印刷

紀元後79年、帝国が絶頂にのぼり詰めるさなか、火山噴火の悲劇に見舞われたポンペイ。2000人の死者が出たと言われています。しかし、この悲劇は後世に生きる私たちに、比類なき文化遺産を提供することになりました。湿気を吸収する乾燥剤に似た成分の含まれた火山灰が、タイムカプセルとして機能したことで、劣化を最小限にとどめた状態で街全体が保存されたのでした。本展には世界遺産に指定されているこのポンペイの遺跡から、「黄金の腕輪の家」と呼ばれる個人の邸宅で出土した、居間を飾る壁画と食堂に設置されていたモザイクの噴水を展示します。また映像室では、この邸宅の在りし日の姿を、最先端のコンピュータ・グラフィックスで復元した映像が放映されます。これらの展示を通じて、現代人もうらやむほど豊かなローマ市民の暮らしぶりが浮かび上がるでしょう。



ポンペイ「黄金の腕輪の家」/ヴァーチャルリアリティ映像作品の制作過程  
監修：独立行政法人国立西洋美術館長 青柳正規  
画像データ提供：東京大学象形文化研究拠点(UT-PICTURE)  
製作・著作：東京新聞・凸版印刷

### 3 特別出品 《アレツォのミネルウァ》

「日本におけるイタリア」年であった2009年、本展東京会場の開幕に合わせた、イタリア共和国大統領ジョルジョ・ナポリターノ閣下の来日を記念して、出展が決まった作品です。十六世紀、イタリア中部トスカーナ州のアレツォで出土したブロンズ像で、出土してまもなく、フィレンツェのウフィツィ美術館のコレクションを築いたメディチ家の(コジモ一世の)コレクションに入りました。古代のブロンズとして広く知られていたこの像ですが、2000年から8年がかりで修復が行われ、2008年にアレツォで公開されたときは、この名高い像を一目見ようと、ヨーロッパ中から美術愛好者が押し寄せたとされています。今回は、修復後、イタリア国外での初めての公開となります。ミネルウァは古代ギリシャにおいてはアテナとよばれた戦争の女神です。このブロンズ像はギリシャ彫刻を模倣しながらイタリア人彫刻家が制作したと推測され、ローマにおけるギリシャ美術の大きな影響を示す作品です。



《アレツォのミネルウァ》  
アレツォ出土  
ブロンズ / 高さ150.5cm / 前3世紀  
フィレンツェ国立考古学博物館  
MUSEO ARCHEOLOGICO NAZIONALE FIRENZE  
(c)Daniel Virtuoso, Centro Promozioni e Servizi  
Arezzo

## 関連企画

### 記念講演会

(2会共通)

会場:青森県立美術館シアター

定員:200名(当日先着順)

入場料:無料



### ■「古代ローマ帝国への旅」

展覧会の監修者である国立西洋美術館館長の青柳正規先生を講師にお招きし、古代ローマの歴史を概観し、この展覧会の魅力をわかりやすくお話いただきます。

日 時:2010年4月10日(土)

14:00-15:30

講 師:青柳 正規 (国立西洋美術館館長/東京大学名誉教授)

青柳正規 (あおやぎ・まさのり)  
美術史家、国立西洋美術館館長、日本学士院会員。古代ギリシャ・ローマ美術史研究の第一人者として、30年以上にわたり、地中海各地の遺跡を発掘調査。2003年イタリアで、ローマ帝国初期の大理石女性像をほぼ完全な形で発見した。2006年紫綬褒章。NHKスペシャル「ローマ帝国」(2004)、TBS「世界史上空前の謎、古代ローマ・幻の都市ポンペイはなぜ19時間で消えたのか」(2004)出演。著書に「エウローパの舟の家」「古代都市ローマ」「皇帝たちの都ローマ」など。

### ■「卵からリングまで ポンペイの快樂生活」

美食の限りを尽くした古代ローマ帝国。フルコースは卵に始まり、リングで終わったと伝えられています。ローマ時代を専門とし、青柳先生とともに現地の発掘調査の経験も豊富な弘前大学准教授の宮坂朋先生をお招きし、古代ローマに生きた人々の日常生活について衣食住の観点からお話いただきます。

日 時:2010年5月2日(日)

14:00-15:30

講 師:宮坂 朋 (弘前大学人文学部准教授)



宮坂朋 (みやさか・とも)

ローマ時代の墓地に関する研究およびローマ時代から初期キリスト教時代の遺跡や美術作品、発掘などによる出土遺物や遺構についての研究。地中海世界における遺跡発掘に参加し(1988年イタリア、1989-1991年ヨルダン、1992-2003年イタリア、2001-2003年レバノン)、ローマ時代の美術をはじめとする文化について、実証的に考えようとしている。

・NHK文化センター弘前講座

2008年04月～継続中

・文化財論講座レクチャーシリーズ

「ヌードの図像学」、弘前大学人文学部

## 関連企画2

### ボランティアによる展示解説ツアー

会期中、ボランティアの方々が展覧会をご案内します。約25名のボランティアの方々が、昨年11月から5ヶ月におよぶ研修会に参加し、古代ローマの歴史や展覧会の出品作について勉強しています。

時代背景や当時の人々の暮らしぶりなど、知っていれば、もっと展覧会は楽しく鑑賞できるかもしれません。



ボランティア研修風景

### ■毎日定時で行うツアー（個人向け）

[平日] 14:00-

[土・日・祝] ①11:00- ②14:00-

※但し、4月10日(土)と5月2日(日)の14:00-の回は講演会開催のため、お休みいたします。

※参加希望の方は、当日有効の展覧会チケット持参にて、開始時間までにアレコホールへご参集下さい。

※ツアー時間は、約40分となっております。

### ■予約によるツアー（団体様向け）

団体のお客様（10名以上）を対象に、ご予約に基づき、ご希望の時間帯に展示解説ツアーを開催いたします。

ご希望の方は、ご来館の1週間前までのご予約をお願いいたします。

※当該ツアーにおいては、10名以上でのご来館を「団体」とさせていただきます。

※20名以上の場合は2グループ以上に分け、時間差でツアー開始いたしますので、予めご了承下さい。

※ツアー時間は、約40分となっておりますが、諸事情により短縮等をご希望の場合は、その旨申込書へご記入下さい。

### ●ご予約方法

ご来館の1週間前までに、来館予定時間・団体連絡先等必要事項を記入した「ご予約申込書」（別添参照）を美術館「ボランティア解説ツアー係」宛提出下さい。

## その他

### 「Café 4匹の猫」期間限定特別メニュー

会期中、「Café 4匹の猫」では、古代ローマの地、イタリアにちなんだ、期間限定の特別メニューをご用意いたします。

お食事からデザートまで、皆様にもなじみのあるイタリアンをさまざまにアレンジ。

「Café 4匹の猫」 styleでお届けする予定です。

ホームメイドのトマトソースを使用したパスタや、ふんわりととろけるようなティラミスなど・・・

展覧会と併せてどうぞお楽しみ下さい。

## お問い合わせ先

古代ローマ帝国の遺産展実行委員会事務局

TEL 017-783-3000 FAX 017-783-5244

E-mail [bijutsukan@pref.aomori.lg.jp](mailto:bijutsukan@pref.aomori.lg.jp)

URL [www.aomori-museum.jp](http://www.aomori-museum.jp)

038-0021 青森市安田近野185 青森県立美術館内

担当 (総務) 角田、(学芸) 高橋、(広報) 千代谷



古代ローマ帝国の遺産展  
ボランティア解説ツアー係 行

\*FAX、メールまたは郵送でお申し込み下さい。

FAX: 017-783-5244

E-mail: [hiutsukand@pref.aomori.lg.jp](mailto:hiutsukand@pref.aomori.lg.jp)

郵送先: 〒038-0021

青森市安田字近野185

\*事務用記入欄

入力済

受付月日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

受付NO. \_\_\_\_\_

古代ローマ帝国の遺産展(4/10-6/13)ボランティア解説ツアー ご予約申込書

※ご予約はご来館の一週間前までをお願いします

来館日	年 月 日 ( )				
	<input type="checkbox"/> 天候に関係なく来館		<input type="checkbox"/> 雨天のみ来館		<input type="checkbox"/> 雨天来館中止
	入館期間: 時 分		退館時間: 時 分		
団体名	フリガナ:		フリガナ:		
	団体名:		担当者名:		
	住所: 〒		電話:		
			FAX:		
旅行代理店 等を利用の 場合	フリガナ:		フリガナ:		
	代理店名:		担当者名:		
	住所: 〒		電話:		
			FAX:		
来館者数 合計 名	有料	一般(保護者):	名	大高校生:	名
		中学生:	名	小学生:	名
	無料	障害者:	名	引率・添乗員:	名
常設展示 ご鑑賞の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (クーポン券 無・有)				
観覧料の お支払方法	<input type="checkbox"/> 観覧日当日現金にてお支払い (領収書 要・不要) <input type="checkbox"/> 前売券持参 <input type="checkbox"/> 観覧日前にお支払い <input type="checkbox"/> その他 ( ) * 観覧料は、原則として観覧前にお支払いいただくこととなっております。				
その他					

★ 観覧料の団体割引対象は20名以上です。

★ ツアーの所要時間は約40分となっております。もしお時間のご都合で、短縮等をご希望の場合は、その旨「その他」の欄にお書きください。

★ ツアー時、展示室内ではマイク等は用いません。解説ボランティアの声が聞き取りやすいように、20名以上の団体のお客様は2グループ以上に分かれていただき、各グループ間10分ほどおきながら、時間差でツアーを行ないますので、予めご了承ください。